

令和3年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会

土木学会 建設用ロボット委員会では、毎年恒例になっております「港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会」を今年度も開催いたします。令和3年度は COVID-19 感染拡大防止の観点から Zoom 形式で実施いたします。皆様、多数のご参加をお待ちしております。

なお、本講習会は土木学会の継続教育（CPD）プログラム申請中です。受講証明書は後日ご案内します期日までに小レポート（アンケート）を行事主催者までご提出いただいた方に発行いたします。

※土木学会以外の団体が運営する CPD 制度の登録対象とならない場合があります。ご了承ください。

※小レポート：受講により得られた学びや気づき（所見）を 100 文字以上目安で記載するアンケート。

1. 受講期間： 2022年2月2日（水）、2月3日（木） （1日のみの受講も可）

※本講習会を受講される方は、申し込まれた受講日の全ての講義に参加してください。一部の講義の受講のみで、一部の受講証明を発行することはできません（受講証明の最小発行単位は1日）。

2. 受講方法： Zoom を予定しています。受講日前日までに別途ご案内いたします。受講管理のため、受講者1名につき1台の端末で受講ください（入退室 Log, 表示される所属+名前）。

3. 内 容： 詳細は別紙・添付資料参照

2022年2月2日（水）：ROV・水中作業機器講習 約4.5時間（予定）

2022年2月3日（木）：水中音響機器講習 約4.5時間（予定）

※受講内容は変更となる場合があります。

4. 主な対象者： 海洋土木従事者・土木学会関係者

5. 主 催： 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所、 土木学会 建設用ロボット委員会

後援・企画： 東京大学海洋アライアンス（平塚沖総合実験タワープログラム）

6. 参加料： 無料

7. 定 員： 90名程度

<受講申込み・問い合わせ>

2022年1月30日（日）までに、申込書の送付先メールアドレス宛てに必要事項をご記入の上、お申込み下さい（必要事項が記載されていれば様式は問いません）。2日間の受講内容は異なりますので、受講希望日を必ず選択下さい（両日もしくはいずれかの日）。

なお、お申し込みが定員の上限に達した場合、早期に受付を終了する場合があります。

申 込 書

++++
お申込み

以下の事項を記入して、メールまたはファックスにて下記宛先へ送付ください。
なお、受講者数に限りがありますので、お早めにご連絡ください。
受講料は無料です。

問合せ先：港湾空港技術研究所 インフラ DX 領域 TEL：046-844-5038（担当：吉江）

送付先：同上 e-mail：sodeta-mi@p.mpat.go.jp（担当：袖田）

送付期限：2022年1月30日（日）

++++
令和3年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会申込み

受講希望者氏名：

所 属：

所属先 住 所：

連絡先電話番号：

メールアドレス：

受講希望：

2月2日（水）	ROV 講習	希望 する / しない
2月3日（木）	水中音響講習	希望 する / しない

++++
プログラムおよび Zoom アドレス等の詳細につきましては、参加者あてに別途ご連絡いたします。また、
ご案内のプログラムは若干の変更が生じることがありますことをご了承ください。